

小平薬川水系小平薬川
(継続時間)



凡 例

継続時間

12時間未満の区域

12時間～1日未満の区域

1日～3日未満の区域

3日～1週間未満の区域

1週間～2週間未満の区域

2週間以上の区域

浸水想定区域の指定の
対象となる水位周知河川

1.説明文

(1)この図は、小平薬川水系小平薬川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき、浸水継続時間を表示した図面です。

(2)この浸水継続時間は、令和4年3月時点の小平薬川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小平薬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2.基本事項等

(1)作成主体

(2)指定年月日

(3)告示番号

(4)指定の根拠法令

(5)対象となる水位周知河川

(6)指定の前提となる降雨

(7)関係市町村

北海道留萌振興局
令和6年7月9日
北海道公報第520号
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
小平薬川水系小平薬川
(実施区間:
左岸:小平薬川の排水工(SP1310)から河口(SP-200)まで)
小平薬川流域の48時間総雨量443mm
小平町

1:60,000
0 1 2 3 4 5 km

「測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 3JHf 465」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」